

平成 22 年 12 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社メディビックグループ  
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘  
(コード番号 2369 : 東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員管理本部長 門井 豊  
(Tel: 03-6415-4031)

## Glufosfamide 開発、有望な抗がん剤として米国ニューヨーク・タイムズ紙が紹介 ～ P E T 診断原理を活用した薬剤開発の有望性について ～

この度、当社グループの共同開発パートナーである Eleison Pharmaceuticals, Inc. (エリソン社) 及び米国において開発中の抗ガン剤 Glufosfamide (グルフォスファミド) が、米国ニューヨーク・タイムズ紙 (米国 : 2010 年 11 月 29 日付) に紹介されました。

同紙では、ガン細胞の発見・診断などに使われている P E T 診断の技術を利用した抗ガン剤開発の有望性に関する記事が掲載されました。ガン分子は正常な細胞に比べブドウ糖 (グルコース) を多量に取り込むという原理を利用して、放射性分子を付けたグルコースをガン分子に取り込ませてガン分子を検出するというのが P E T スキャンの原理です。

同紙の記事では、グルフォスファミドはこの原理を利用した抗ガン作用を持つ分子として開発されていることが紹介されています。欧米の大手製薬企業を含めいくつかの企業が同様に作用する仕組みを持つ薬剤を開発しているなか、グルフォスファミドがこの種類の薬剤の典型として取り上げられました。特に、Threshold Pharmaceuticals, Inc. (スレッシュホールド社) が行った従来の第Ⅲ相臨床試験で得られた臨床開発の結果は、血糖値と治療効果の関係性を考慮すると有効性を示すことができる可能性があるとの意見が紹介されています。

当社グループは、引き続きエリソン社との連携を強め、米国におけるグルフォスファミドの開発経過を注視しつつ、アジア地域における開発又はライセンスの活動に役立ててまいります。

なお、本件が当社平成 22 年 12 月期 (平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日) における連結業績見通しに与える影響は軽微であります。

### 《ご参考》

#### ■Eleison Pharmaceuticals, Inc. (エリソン社)

所在地 103 Carnegie Center, Suite 300 Princeton, NJ 08540

代表者 CEO Edwin J. Thomas

U R L <http://eleison-pharma.com/>

エリソン社は、平成 21 年 10 月にスレッシュホールド社よりグルフォスファミドの開発権利の譲渡を受けており、現在、当社子会社であるメディビックファーマにおいてエリソン社と開発に関する連携を進めております。なお、当社は日本国内を含むアジア地域における開発、販売権をスレッシュホールド社より平成 16 年に譲受けております。

当社グループにおきましては、スレッシュホールド社との間で、日本を含めたアジア地域においてグルフォスファミドの開発及び販売を行うための「共同開発契約」を締結し、日本国

内第 I 相臨床試験を終了しております。エリソン社における第 III 相臨床試験の再開により、グルフォスファミドのさらなる開発進展の可能性が高まっており、当社では引き続き中国を含めたアジア諸国の製薬メーカー等に共同開発あるいはライセンスアウト等の交渉を行っていく予定であります。

#### 株式会社メディビックグループ

当社グループは、個人の体質に合わせて副作用の少なく効果の高い薬を処方できるテーラーメイド創薬の実現を目指す企業です。具体的には、医薬品開発や研究などを行う製薬企業や研究機関などに対し、個別化医療やテーラーメイド創薬を推進するサービスや製品を提供しています。

薬の効き目の個人差を示す体質は、遺伝子によって決められています。個人の遺伝子タイプが分かれば、体質に合ったより効果の高い薬を選択し処方することができ、また、副作用も最小限に留めることができます。このため、製薬企業では遺伝子と薬の関係を調べて医薬品開発をするようになってきています。そこで必要となるのが、PGx（ファーマコゲノミクス）です。

当社グループは、PGx を総合的・戦略的に支援できる体制を整えています。当社グループが独自に築いた、バイオ最先端の技術・情報網、そして医療機関・製薬企業などとの幅広い人的ネットワークの活用により、PGx に対するニーズを的確に掴み、顧客の要望に適した満足度の高いサービスを提供しています。

また、これまでに蓄えてきたノウハウを個人向け健康管理支援サービスとして展開しております。

当社グループは、個の医療と個の健康管理を総合的・戦略的に支援できるユニークな存在として実績を積み重ねることにより、圧倒的に優位なビジネスポジションを築いています。

当社グループの詳細情報は、[www.medibic.com](http://www.medibic.com) をご覧ください。

以上